

豊川圏域大規模氾濫減災総合サミットの開催概要

日時：令和6年5月7日（火）14：00～16：00

場所：東三河建設事務所 5階大会議室

（対面およびWeb形式によるハイブリット開催）

1. 【気象概況】＜名古屋地方気象台＞

- 1) 2023年1月～12月の気象概況（東海地方）
- 2) 2023年（令和5年）出水時の気象概況（豊川）
- 3) 【名古屋地方気象台】県単位での線状降水帯半日前予測_説明資料

（主な内容）

- ・令和5年度の気象概要及び出水時の気象概要について説明した。
- ・今年度から線状降水帯の予測を府県単位で半日前から予測することを説明した。

2. 豊川水防災協議会の議事内容

- 1) 新たな取組(事例紹介)について
 - ・豊川水系流域治水プロジェクト2.0
- 2) 豊川水防災サミットについて
 - ①豊川の減災に係る取組状況
 - ②豊川水防災サミットフォローアップ
 - ③防災教育の展開について
 - ④流域タイムラインについて

（主な内容）

- ・令和5年度に実施してきた取組内容について代表機関より説明した。
- ・令和6年度で取組む内容について代表機関より説明した。

（主な発言）

- ・新城市では、令和5年度に小学校5校、中学校1校で出前講座等の防災教育を実施し、防災学習ホールを活用した啓発、新城市防災アプリの普及啓発を行った。また、新城市洪水・土砂災害ハザードマップを作成した。さらにハザードマップの見方、マイ・ハザードマップやマイ・タイムラインの作り方について市のマスコットキャラクターを使用した動画をホームページで公開しており、今後市民の早期避難行動に役立てる防災教育のツールとして活用していく。
- ・豊橋市では、避難所となる公共施設や医療機関等にデジタル防災行政無線、MCA無線を配備しており、令和5年6月2日の大雨の際には、避難所要員との情報伝達手段として活用した。停電時はもとより、市民からの通報により災害対策本部の電

話が鳴りやまない状況でMCA無線など複数の情報伝達手段を確保することは重要である。毎月MCA無線の点検を実施しており、今後も継続していく。

- ・豊川市では、加入促進に関して令和5年度に4回PR活動を実施した。東三河ふるさと公園では5月6日のふるさと春まつりと10月14日の消防フェアでプロモーションビデオの上映などを行った。また、9月を消防団員募集強化月間と位置づけ、各分団詰め所に幟旗の設置などを行った。さらに1月15日のあいち消防団の日にはJR豊川駅や名鉄豊川稲荷駅、国府駅で啓発グッズの配布などを行った。令和6年度も引き続き募集、PR活動を実施する。平成30年以降に作った消防団詰め所にはすべて女性用トイレを設置しており、女性の加入促進にも努めていく。

3. 豊川及び豊川放水路洪水予報連絡会の議事内容

1) 令和5年度事業概要及び、令和6年度事業計画(案)について

(主な内容)

- ・洪水予報連絡会の令和5年度事業報告、令和6年度事業計画(案)を説明するとともに、整備計画策定以降の豊川放水路ゲート開閉操作状況を説明した。
- ・自衛隊の組織改正に伴う規約改正について説明し、了承を得た。

4. 豊川水防連絡会の議事内容

1) 水防活動の「見える化」について

2) R6「水防月間」の実施(毎年5月)について

3) 早めの避難により被害を免れた事例について

4) 能登半島地震で避難訓練が効果を発揮した事例

5) ワンコイン浸水センサについて

6) 令和5年度事業報告及び、令和6年度事業計画(案)について

(主な内容)

- ・水防に関する取り組みとして、水防活動の見える化、令和6年度水防月間等について話題提供した。
- ・早めの避難により被害を免れた事例、能登半島地震で避難訓練が効果を発揮した事例、ワンコイン浸水センサについて情報共有を行った。
- ・水防連絡会の令和5年度事業報告、令和6年度事業計画(案)を説明した。

以上